

イヤーエンド交流会と同日開催！ 特別体験セミナー

日舞への誘い(いざない) “Shall we dance, AGAIN?”

2023年12月13日(水)AM 終了報告 (一社)日本観光通訳協会 JGA 第一支部



この度、台東区民会館の和室にて特別体験セミナー「日舞への誘い(いざない) “Shall we dance, AGAIN?”」が25名(会員20、非会員3、委員2)の参加をもって開催されました。

同特別セミナーは、今年8月5日に開催された第一支部日舞研修が『参加しないなんて、もったいない』と大変好評を博したことを受け、アンコールに応えると同時に、同じ会館で開催のイヤーエンド交流会との同日開催研修として実施され、日舞セミナーの多くの方が交流会にもご参加されました。

藤間流師範であり三郷市文化協会邦舞踊連盟会長も務められている藤間藤亀こと西澤静江氏(正会員・埼玉・英)の分かりやすく明るいご指導により、今回は女形と立ち役(男の役)の違いを中心に学びました。



まずは「菊の栄」を先生が女形と立ち役で体現して下さいました。次に「紅葉の橋」をご披露下さり踊りにはストーリーがあることを実感しました。更に「祇園の夜桜」を披露下さり、京都で馴染みある地名が歌詞に沢山出てきましたが、先生の艶やかな舞に皆、見入り固まりました。

御扇子の基本的な使い方をご指導頂き、扇子の各部位にも名称や持ち方があること等を学びました。体験セッションでは、立ち役の「さんさ時雨」に何回も挑戦、女形の「京の四季」もお稽古させて頂きました。老若男女全員が元気に挑戦し、とても楽しい時間となりました。先生の動きに時々挟まれる「あら、まあ、なんてきれい！」という言葉やその場の役柄に笑いが起こりました。初めての日舞に魅了され、多くの質問も出ました。



先生の大変楽しいご指導を通し、集中力、筋力、表現力が養われると言われる日舞を体験し、普段の自身のガイド業務を見つめ直す機会になった方も多かったのではないのでしょうか。第三弾を乞うご期待！